



Q1. どうして福岡市職員になろうと思いましたか？

就職活動の際は、公共性がある仕事がしたいと思って
いたものの試験勉強が嫌だったので、公務員ではなくイ
ンフラ事業を手掛ける電機メーカーに就職しました。

しかし、実際に働いてみる中で、官公庁の企画・計画に
沿うかたちで製品を納品する仕事よりも、自分自身がま
ちづくりを描く立場で仕事がしたいと思うようになり、
福岡市の職員採用試験を受けました。

Q2. 実際に入庁してみてどう感じましたか？

業務の幅が本当に幅広く、異動のたびにしっかりと勉
強しないとついていけないと感じました。特に区役所で市民の方と接する業務は、知識がない状態でも市民
の方からはプロとしての対応を求められるため、入庁して間もない頃はかなりプレッシャーを感じていま
した。優しいトレーナーと同期がいたお陰で、乗り越えることができました。

Q3. 現在の業務内容を具体的に教えてください。

福岡市の総合計画（マスタープラン）を総括する業務をしています。
具体的には、マスタープランの進捗状況を取り纏め議会に報告する「施策評価」、
福岡市をさらに次のステージへと飛躍させるチャレンジ、
「FUKUOKA NEXT」の取組みの推進、そのほか
マスタープランに関する出前講座の実施や報道機関の
取材対応などを行っています。



Q4. 業務の中で一番魅力的な（やりがいのある）ところを教えてください。

福岡市が実施する様々な取組みについて、幅広く知ることが出来るところです。また、今後のまちづくり
の方向性など、大きな視点で福岡市の動きを捉えることができる点も他の部署ではなかなか味わうことが
できない魅力だと思います。

Q5. 仕事を通じて発見したことや感動したことはどんなことですか？

業務を通じて市の歴史や他都市との違いについて勉強するなかで、福岡市は自分が思っていた以上に地理的な条件に恵まれ、かつ偉大な先人達の尽力があったからこそ今の姿があることを知りました。福岡市がこれからも発展していけるように、自分も出来ることからチャレンジしていかないといけないと強く感じました。

Q6. これまで経験した部署を教えてください。

- ◆ 平成24年度～平成26年度 博多区保護第1課（ケースワーカー）
- ◆ 平成27年度 経済観光文化局 MICE 推進課
（ストリートパーティの実施）
- ◆ 平成28年度～現在 総務企画局企画調整部
（H28：天神ビッグバンの統括, 地方創生交付金取り纏め等）
（H29～H30：マスタープランの統括）

ストリートパーティの時は
We Love 天神協議会, RKB, LoveFM
の方々と一緒に企画打合せ, 警察との協
議, MICE懇親会の誘致, ボランティ
アの募集, 当日の警備などをしました。



Q7. 今後担当してみたい業務や部署について教えてください。

職員の採用や研修を担当する部署に興味があります。

Q8. 働く上で、気をつけている事や、大切にしていることを教えてください。

頑張るときと休むときのメリハリをつけるように意識しています。あと、何事にも遊び心を忘れないことをモットーにしています。



Q9. 休みの日の過ごし方、仕事以外で熱中していることがあれば教えてください。

休みの日は二人の子どもと遊んだり、運動不足解消のためジムで汗を流しています。また、必ず1~2時間程度はカフェなどで自分自身について振り返る時間をつくるようにしています。最近では出勤前の読書も習慣になってきました。

Q10. 福岡市職員に転職された理由を教えてください。

前職は東京勤務でしたが、離れてみて福岡市の生活環境の良さを痛感したことも大きな要因です。現在も通勤時間は30分程度で、天気の良い日は歩いて通勤することもあります。首都圏の勤務ではなかなかできない贅沢な生活だと感じています。

Q11. 入庁前に抱いていたイメージと違っていたことがあれば教えてください。

もっと堅苦しい職員が多いのかなと想像していましたが、私か勤務した職場はいずれもバイタリティある元気な方が多く、前職よりも明るい雰囲気職場でした。



これから福岡市職員を目指す人へのメッセージ

福岡市は基礎自治体として直接市民の方と接する機会を持ちつつ、政令指定都市として一定の権限が与えられており幅広くまちづくりに関わることができるフィールドがあります。全国的に人口減少が話題になる中において、福岡市は人口が伸び続けており、ソフト・ハード両面において新しい取組みを積極的に展開している勢いのある都市だと感じています。地方公務員の仕事をやるうえでこの上なく恵まれた環境だと思いますので、夢と希望を持ってチャレンジしてほしいです。

(平成30年8月時点の情報です。)